

2026年度
(前期)

就実公開講座

学科全体
テーマ

「変革を導く経営・経済」

経営学科

5月30日(土)

講師 宮前 善充

様々な変革と経済

少子高齢化や人口減少、AIなど技術の進歩などで世の中は大きく変わっています。こうした変革を導く要因として国内外や地域の経済情勢があります。本講座では我が国および岡山県の経済を題材に、経済と変革がどのように絡み合っているかを考えてみます。

6月6日(土)

講師 日高 靖和

「跡取り娘」経営者について考える ーファミリービジネス繁栄のためにー

近年の日本の少子化の進行や世界的な女性活躍推進の流れを受け、以前は事業承継者としての優先順位が低いとされてきた「跡取り娘」がファミリービジネスの経営を担う例が増えています。本講座では、女性の事業承継者が直面する課題や、そこに広がる可能性について考えます。

6月13日(土)

講師 千田 雅之

米と食料安全保障

今般の米不足と価格高騰の要因は何か。その背景にある食料を巡る国内外の状況は今どうなっているのか。海外の人口増加、紛争や災害、気候変動による食料生産の不安定化と食料需給のひっ迫、国内における食料供給力の低下など、身近な食料と農業問題について考えます。

6月27日(土)

講師 堀 圭介

日本酒の「伝統」と「革新」

「伝統的造り」がユネスコの無形文化遺産に登録されましたが、その中でも最も有名な「日本酒」を取り上げます。特にその造り手の歴史、またこの市場では何がどのように変わってきたのかという点についてお話しします。

7月4日(土)

講師 水ノ上 智邦

人口減少はなぜ止まらないのか？

日本全体および地方の人口減少はなぜ止まらないのでしょうか。地域の出生率、人口構造の変化や人口流出をもとに、人口減少の背景を整理します。思い込みにとらわれず、データから見える現実を一緒に考えます。

7月11日(土)

講師 八巻 恵子

文化はどのように観光になるのか ー経営人類学からみる、地域が語られるしくみ

観光を単なる人集めや地域振興の手段として捉えるのではなく、地域の文化や日々の暮らしが、外の人びとに向けて少しずつ語られていくための仕組みとして考えます。経営人類学の視点から、文化がどのような過程を経て観光になっていくのかをたどりながら、変革社会のなかで地域が世界とどのように関わっているのかを見ていきます。

お問い合わせ・申込先

就実大学 庶務課 公開講座担当

TEL 086-271-8111

FAX 086-271-8222

〒703-8516 岡山市中区西川原1-6-1

E-mail: shomu@shujitsu.ac.jp

申込受付開始日

●前期講座 5月 7日(木)～

●後期講座 8月26日(水)～

申込方法

郵送、FAX、または、以下の二次元コードよりお申し込みください。

※今年度より、申込受付完了八ガキの郵送は行いません。申し込まれた講座の開講日にお越しください。定員超過時のみご連絡します。



会場 就実大学 D101教室

時間 10:00～11:30

受講料 無料 定員80名

郵送・FAXでお申し込みの方は裏面の申込書をご利用ください。➡

※実施方法の変更・中止や異常気象が予想される際の開講・閉講の判断は本学ホームページ (<https://www.shujitsu.ac.jp>) にてお知らせいたします。

主催：就実大学

後援：岡山県教育委員会・岡山市教育委員会

山陽新聞社・NHK岡山放送局

RSK山陽放送

